

# 寺子屋ふれあい通信

## 発刊のご挨拶



理事長 小嶋弘

皆さんこんにちは！理事長の小嶋弘です。この度の「寺子屋ふれあい通信」の発刊にあたり一言ご挨拶申し上げます。

「福門寺子屋西東京」は指導者、運営事務局、財政面での皆様、行政の皆様、保護者の皆様など関係者の温かいご支援のおかげでこの十二月に六年目を迎えることが出来ました。本当にありがとうございます。ここに改めて厚く御礼申し上げます。今後につまきましても引き続き見守り支えていただきますようお願い申し上げます。又、この発刊を機に寺子屋の現状をより理解していただきより充実した教室にしていこうと考えております。子ども達は元気に勉強を

す、これからどんどん大きく育っていく力を持っていきます。大いに期待したいと思えます。

横綱白鶴関、テニスの錦織選手がこれだけ強くなって大活躍しているのも日頃のけいこや練習の成果です。私たちは勉強するキッカケづくり、習慣づくり、勉強のやり方やわからないところをいっしょに勉強する形で進んでいきますが、当教室の週一回の勉強はほんの一部です。教室では教えることに大きな意欲を持った指導者と共に身近で勉強は出来ます。毎日の、日頃から自宅で勉強する習慣づくりが非常に大切で、これが力を付ける大きな武器になります。勉強も毎日の練習になります。保護者の皆様にはこのころを十分に理解いただき、「家庭での温かい見守り」ご指導をよろしくお願いたします。子ども達には学ぶ喜びや自分でも出来る、出来た！という体験を沢山味わっていただき、自らやる気を出し進んで色んな「けいこ」

第一号  
2014.12.15  
発行：福門寺子屋西東京  
贈字：金子正男



チャレンジする人に育っていただきたいと考えております。皆さん、いっしょにこの子ども達を育てていきましょう。

## 学力重視の時代が来る！

現在中学2年生から都立入試が変わる！  
副理事長 山本孝之

ある日曜日の朝、朝威のケンタ君がぶらりと私の家にやって来ました。先日、現中2生のほからの代から都立入試が変わるって聞いたんですが、おや、ケンタ君、久し振りにだね。ケンタ 実は今日、質問があつて来ました。先日、現中2生のほからの代から都立入試が変わるって聞いたんですが、都立入試ってどんなものですか。早く自信がないなあ。

私 身近なテーマが与えられて、数人の受験生が自分の考えを語り合った。日ごろ、身近な事柄に関心を持ち、自分の考えをまとめているかどうかを見るんだ。

ケンタ ところで、おじさん、よく偏差値って耳にするんですけど、何なのですか。私 いい質問だよ、ケンタ君。大学入試は偏差値がすべてだよ。じゃあ、白板に書いて説明しようね。偏差値とは自分の学力が全員の中で、どのあたりに位置づけされるかを示す数値なんだ。自分の得点と平均点が同じところを偏差値50とするんだ。偏差値60で秀才君と言われるんだ。左の表を見てくれ。A君の得意科目は、得点は最も低いけど、偏差値がいちばん高い数学というわけだね。以下、理科、社会、国語、英語の順になるよ。

|     | 国   | 数   | 英   | 社   | 理   |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 得点  | 75点 | 62点 | 70点 | 85点 | 70点 |
| 平均点 | 72点 | 53点 | 70点 | 78点 | 62点 |
| 偏差値 | 52  | 58  | 50  | 55  | 56  |

「A君の学力テスト」  
ケンタなるほど。次に都立

高校の一般入試について教えてくたさい。

私 一般入試は、学校成績(内申)と学力検査(偏差値)の両方の審査で決められるんだ。内申と偏差値の比率は、学校によって異なっていたんだ。5対5、6対4、などいろいろだったんだ。上位受験校ほど、学力検査(偏差値)を重視していたようだがね。

ケンタ それが今までの入試方法ですよ。おじさん。平成28年度からこんなふうになるんですか。

私 各中学校にも、都から資料が配られたと思うけど、つまりだね、技能教科(音楽、体育、美術、技家)は、今まで1.3倍して評価されていたのが、次から2倍になるようだね。

ケンタ ウーっ。内申重視になるんだ！

私 おっと、あわてないで。実は内申の比率が小さくなるんだよ。

ケンタ えっ？ たった2倍になるんでしょ。

私 そうなんだけどね。しかし都立高入試での内申比率は一律3割になるんだ。学力検査は7割になって実力重視になる。ケンタ君は、この改革をどう思う？



ケンタ これからは、学校の授業は真面目に受け、同時に学力を身につけなさいということですね。

私 21世紀は『国際的競争力』が求められる時代と言えるんだね。だから中間・期末テストは無論のこと、普段の学習が大切になってきたね。

ケンタ おじさん、どうもありがと。もういちど、自分の生活スケジュールを見直してみます。

### 事務局便り

現況報告(十一月末日現在)  
平成二十六年年度の講座数は二十九、指導者は二十三名、延べ生徒は六十二名。生徒別では小学生と中学生の割合が二対一、学年別では中学三年生が三名と著しく少ないのですが、夏休み前後に民間塾に通うことになり、数名が辞めたことにより、反対に二年生が二十人と全体の三分の一を占めています。全

員が来年持ち上がりになると入試で教える側も気持ちを引き締めます。

|       | 講習人数 |     | 指導者数 | 生員数  | 国語 |   | 算数・数学 |    | 英語 |    | 合計 |
|-------|------|-----|------|------|----|---|-------|----|----|----|----|
|       | 小学生  | 中学生 |      |      | 男  | 女 | 男     | 女  | 男  | 女  |    |
| 国語    | 3    | 1   | 3    | 小学5年 | 2  | 5 | 2     |    |    |    | 9  |
| 算数・数学 | 8    | 15  | 15   | 小学5年 | 4  | 7 | 2     |    |    |    | 13 |
| 英語    | —    | 5   | 5    | 中学1年 | —  | 4 | 5     | 2  | 6  | 3  | 17 |
|       |      |     |      | 中学2年 | 1  | 1 | 5     | 6  | 3  | 4  | 20 |
|       |      |     |      | 中学3年 | —  | — | 1     | 2  |    |    | 3  |
| 計     | 11   | 16  | 23   | 合計   | 7  | 1 | 22    | 17 | 5  | 10 | 62 |

※1人の指導者が複数講座を担当しているの  
で、講座数と指導者数は一致しません。

●2025年度中2科目別講習生員12名(1年9名0名)、英語実習生50名。

『自らが進んで勉強する習慣を身につけよう』  
寺子屋では一科目受講が原則なので、より多くの科目を学習したい生徒はどうしても民間塾に通うことになり、過去の過去五年間で数十名の生徒が都立高校へ入学しています。因みに入試に失敗して私立高校へ行った生徒は一人だけです。要するに民間塾を頼って勉強するので



はなく、自分で勉強する気持ちを強く持って臨めばいいのです。

『問題をよく読み、考える』  
問題を解く際には落ちこみで問題を読み、解らないからといってすぐ答えを見ないで、考え抜くことです。この解き方の心構えを身に着ければ実力が付いてきます。今年度もあと数ヶ月となりました。健康に気をつけてガンバリましょう。



### 先生から 1/2

◆一先生 ◆  
【担当】数学 中二男2名  
(1)どんな思いで勉強を教えていますか?

「せっかくなので来てくれたのだから」

毎週、夕方から寺子屋に来るのは、簡単なようでも面倒くさいものです。頑張ってきて良かった、ちょっと得しちゃったと生徒が思っただけで、新しい情報を用意したり、前回解けな

かった問題が解けるようなヒントを用意したりなどの工夫をしています。

(2)教えるにあたって心がけていること

「そっと寄り添いながら」  
教室では必ず生徒の隣に座ります。ノートが見やすいからだけではありませぬ。隣に座ることで生徒の息づかいや気持ちのありようを感じ取るためです。私とはにかたくさんノートなどに書いてもらっています。よし良かったと思っているのか面倒だなと思っているのか何を書いたらよいか迷っているのかを感じ取るように思っています。たった週に一回限られた時間で生徒の心をつかむのは大変です。教えるのではなく一緒に解決していく。生徒の期待に応えることを大切にしているからです。

(3)どんな準備をしていますか?

「生徒との話し合いを大切に」  
教科書そして学校から配られた問題集を大切にしています。何より学校の授業が大切だからです。そのほかどんな教材の用意をするかは、生徒の能力によって変わります。したがって教材の準備も生徒との相談で決めています。問題は5、6種類の問題集の中から生徒に適したものを選んでいきます。必ず生徒とその前の回に話しあい、生徒の希望にあったものにしていきます。

(5)嬉しいと思ったこと

「なんだそうだったのか!」  
高校合格、成績向上など嬉しいことは何回かありましたが、でも、本当に嬉しいのは用意した教材に通りぬけながら生徒が発した「なんだそうだったのか」という言葉です。心の中で私はほそかにガツポーズ!このひとことですべてが報われた思いです。

(7)今後に向けての願い

「よろしくおねがいします!」  
ありがとうございます!」

学習を始める前と後に生徒と一緒に挨拶をします。その言葉のとおり一緒に頑張ってください。お願いします。という気持ちで、90分間付き合ってくれてありがとうございます。これから生徒に寄り添い、ほんのわずかでめかされる人生の応援をしていきたいと思っています。

「生徒との話し合いを大切に」

教科書そして学校から配られた問題集を大切にしています。何より学校の授業が大切だからです。そのほかどんな教材の用意をするかは、生徒の能力によって変わります。したがって教材の準備も生徒との相談で決めています。問題は5、6種類の問題集の中から生徒に適したものを選んでいきます。必ず生徒とその前の回に話しあい、生徒の希望にあったものにしていきます。

(5)嬉しいと思ったこと

「なんだそうだったのか!」  
高校合格、成績向上など嬉しいことは何回かありましたが、でも、本当に嬉しいのは用意した教材に通りぬけながら生徒が発した「なんだそうだったのか」という言葉です。心の中で私はほそかにガツポーズ!このひとことですべてが報われた思いです。

(7)今後に向けての願い

「よろしくおねがいします!」  
ありがとうございます!」

学習を始める前と後に生徒と一緒に挨拶をします。その言葉のとおり一緒に頑張ってください。お願いします。という気持ちで、90分間付き合ってくれてありがとうございます。これから生徒に寄り添い、ほんのわずかでめかされる人生の応援をしていきたいと思っています。

## ◆M先生◆

【担当】算数 小六男1名  
女1名

## ◆原典◆

「Y子ちゃんさようなら」という声に後ろを振り向くと穏やかに微笑む先生の顔があった。放課後の小学校の昇降口。午後の気怠い光が一瞬輝き古ぼけた下駄箱やくたびれた上履きが目覚めたような気がした。動ずかしがり屋の私は叱咤に言葉を返すことが出来ずただ微笑むばかりだったが心の中心ではとびつかりの明るく大きな声で「さよなら」と言っていた。

校庭に出ると砂場や鉄棒、ぶらんこから反達の声が風に乗って聞こえてきた。急いで駆け出そうとしたがなぜか先生の視線を感じて後ろを振り向くと先生はまだ小さく手を振っていた。私も思わず手を振った。俄かに足取りが軽くなった私はいつしか砂山を作っていた友達の手の中に入った。そんなことが何度もあったあの昇降口。今は思い出しにしかない。

十数年後私も教職に就き

あの時先生は気の弱い私を気づかってくれていたのだと気づいた。

ある年の秋の夕暮れ校庭からあの懐かしい「さようなら」が聞こえて来た。思わず職員室の窓から校庭を見ると教育実習に来ていた若い学生が下校する子供達に声をかけていたのだ。高学年の子供達は照れ臭そうに「さよなら」と低い声で返していたが眼差しは十分に通い合っていたのは遠目にも明らかだった。「さようなら」は繋がっていたのだ。「さよなら」と姿を変えて、たった一文字省いただけで変わった言葉のニュアンス。人間の豊かな情感が新たな言葉の表情を見つけたのだ。又言葉によって人間の感受性は豊かになる。そして相手を感じやすくなる。言葉は本物になる。学生も何処かで忘れられない本物の「さよなら」に出会ったのではないだろうか。

夜になると灯る「寺子屋」は宇宙から見れば淡く灯った「籠」のように見えはしないだろうか。灯影に包まれて子供達はすべて学びの体勢に入っていく。「カッカツカツ」という子供達の鉛筆の

音が灯影を揺らすばかりである。子供達は今まさに学びに集中しているのだ。「理解したい。知識を伸ばしたい。深めたい。技能を磨きたい。」という子供達の思いがひしひしと伝わって来ている。子供達の頼みに即座に答えられるように私も側で勉強している。

気の通くなるような長さの糸を繭に秘める蚕の営みのように子供達は今知識や学力を獲得しているのだ。糸が生糸から絹糸へと美しく変貌していくように学びの蓄積も次のステージの学習に織り成されるながら洗練されていくことだろう。

今日もあつという間に六時半を過ぎてしまった。子供達の求めている核心に触れるような学習支援が出来たのだろうかといつも悩むばかりであるが最後には「さよなら」が待っている。今日「さよなら」にして思いっきり笑顔で送ろうかなどと思索する至福の一瞬だ。次回こそ最良の支援をしようと思いが切りの替わっていく時でもある。子供達が満面の笑みで帰っていくのを見守る喜び。その時私の心はあの日の昇降口に戻っていく。

私はこの頃ふと思う。寺子屋に行かせていたたいっているのは「さようなら」に出会えるからではないか。何故ならそれは私の原点だから。子供達はこれかそんな原点に出会うのだろうか。良き原点に恵まれることを願ってやまない。

## ◆K先生◆

【担当】数学 中三女1名  
中一女1名

## ◆雑木林へ

私は所沢市に住んでおり、一番好きな場所が雑木林です。所沢は狭山丘陵を中心として広く雑木林が広がっています。雑木林の中で、樹木や森の花を見、鳥の声を耳を傾け、季節の移り変わりを感じていると、心が落ち着き、自分が自然の中で生かされていることをとても感じます。

雑木林の中でポランティア活動もしています。月に2回仲間と一緒に、雑木林の必要な木や枝の伐採や下草刈りをしています。「トトロの森」と呼ばれる雑木林が所沢に26カ所あり、そこが私たちの活動フィールドです。時にはスズメバチややぶ蚊に会いますが、作業を終えて

すっきりした雑木林は、最高の気分になってくれます。将来の子とも達にも豊かな自然を残そうというのが活動のモットーです。

「トトロ」という名称は、もちろんあの映画『となりのトトロ』からきています。私たちの環境保護活動に宮崎駿監督が賛同してくれたトトロの名を使うことを認めてくれました。興味のある方はぜひトトロの森に遊びに来てください。田無から少し足を伸ばせば、トトロの舞台である武蔵野の雑木林を歩くことができます。

数学や英語の問題もたまにはすべて忘れ、頭をからっぽにして自然の中に身を置いてみると、明日からの活力が生まれてきますよ。



## ◆T先生◆

【担当】数学 ①中一女2名  
②中一男2名

(1)とんないで勉強を教えていますか？

ちよっとした事が分からないために、勉強が進まなかったり、勉強が嫌になる子も達の助けになれば、という



気持ちです。パソコンでプリントアウトされた動きません。分かってしまえば、なんだ、そんなことか、というようなことが多いです。多少のアドバンスで時間の無駄は無くなり、前に進むことが出来るのでは、と思っていました。

徒然草ではないですが、先達はまだ好ましくありません。

(2) 教えるにあたって心がけていること  
出来るだけ分かりやすく、分からないところは繰り返し返し、何度も、諦めず。数学の場合、先ず計算力がありきたりと思うので、場合によっては九九まで戻る。どの科目でも同じですが、問題を解けば解くだけ力は付くと思います。

(3) どんな準備をしていますか？  
学校の進み具合に合わせ教科書をチェック、理解の難しそうなところは問題集も使って、理解を深められるように努めている。

(4) 生徒達へ  
兎に角毎週来てくれて有難うございます。自分の娘からは、お父さんみたいに怖い先生のところには誰も来ないよ、と言われていたので。

(5) 嬉しいと思ったこと  
当然、生徒が良い成績を取ってくれた時。

(6) 困っていること  
生徒が、なかなかこちらの思い通りに動いてくれないこと。かからの言う通りにしてもらえば、テストの点数も良くなると思うのだが、信用がないんですかねえ。

(7) 今後に向けての思い  
1人でも2人でも教える生徒の学力を伸ばせば、と思っています。

(8) その他  
生徒さんへ  
ローマは一日にして成らず。努力に勝る天才なし。  
Never never never never give up

もっと本を読んでほしい。漫画でも良いと思います。社会に出て最も必要なのは文章力ですよ。  
頑張りましょう。

◆ T S 先生 ◆  
【担当】 英語 ①中二男1名女1名 ②中一男1名女2名  
今年度は中学1年生と2年生に英語を教えています。1年生については中学に入

学して初めて本格的に英語を学ぶ生徒が大半ですので、基礎をしっかりと学んでもらうこと、英語が苦手にならないように楽しく学んでもらえることを心掛けています。

日本は今後ますます世界との結び付きが強まり、また2020年東京オリンピックに向けて海外からは沢山の観光客が日本を訪れるなど国際化が進むと予想されます。そんな中、生徒には、世界共通の言葉である英語を学ぶことの必要性をよく理解してもらうことが大切です。

私のクラスでは、基本的には学校の教科書を使い、復習を中心に授業を進めています。学校の授業では英語を話す機会が少ないことを考慮し、主にロールプレイングや会話を取り入れながら単語、文法、慣用語等を口に出して言わせることで覚えさせるようにしています。でも生徒の関心事はやはりテストで良い点数を取ることです。それで市販の問題集なども使いつながりながら試験対策もしています。生徒から中間テストや期末テストの点数が良かったとの報告を受けると私もとても嬉しい気分になります。

最後に生徒皆さんへのアドバンスになりますが、部活で疲れているかと思いますが、自宅まで毎日15分間です。ですので英語の教科書を開いて復習する習慣を身に付けてください。英語は飛躍的に上進しますよ。

◆ F 先生 ◆  
【担当】 国語 ①小六男1名 ②中二男1名女1名  
私の方針は教科書をよく理解することです。生徒の皆さんが苦手とする読解中心の問題集を使って、教科書の理解を深めることです。授業の予習・復習に役立てることを目標としています。予習・復習によって授業内容が理解できれば、学校の授業が楽しくなります。楽しくなれば「もっと知りたい、自分から進んで学びたい」という気持ちが生れてきます。このことを期待するのです。

そのためには、成績の点数にこだわるのではなく、一度そこから離れて、なぜ、どうして？ そのときの気持ちとはどんなだったろう？などと想像の世界を膨らませ、自分の考えをまとめてほしいのです。国語は漢字を覚えたりする暗記だけの科目

と思ひ込んでいませんか？そうではないと思います。漢字の成り立ちにしても、ことわざにしても、何故そうなったのか理由があって成り立っています。例えば、田んぼの中の一本足の案山子(かかし)。

「案山子」を少し調べてみますとこうあります。昔は「かかし」と言い、獣肉や髪などの毛を焼いて、竹につけたものだった。その臭いを「かがす(嗅がす)」ことで鳥獣を追い払っていたのが「したいに等身大の人形を使うようになり、名も「かかし」に変わっていったとのこと。

ではなぜ「かかし」に変わり「案山子」と書くようになったのでしょ。考えてみてください。答えはひとつでなく、いろいろあります。そこが国語の面白くて楽しいところだと思います。

ではなぜ「かかし」に変わり「案山子」と書くようになったのでしょ。考えてみてください。答えはひとつでなく、いろいろあります。そこが国語の面白くて楽しいところだと思います。



## 保護者の方から

### ◆保護者Tさん◆

- 【生徒 小六女 算数】
- (1) 学校でわからなかったことなら、わかりやすく教えてくれる。
- 1対1、1対2など向き合って学習が出来る。
- 子どものペースで進めて行ける。
- (2) 勉強を嫌いにならないでほしい。
- (3) 学校でわからなかったこと、テストなどを持って行き出来なかったところをわかりやすく教えてくれたと話していました。
- 「わかったよー!」と元気に帰って来ることもあります。
- (4) ①私が夕食準備をしている時に学校の宿題をしています。学校から帰って来たら友達と遊ぶことが多く、その後30分程集中して宿題をします。
- (5) 苦手と言っていた算数がわかるようになり、その結果通知表が上がって、本人がとても喜んでいました。先生との間で、本の話などをしたことで、夏休みには先生がおしえてくれた本を2冊読んでいました。ありがとうございました。



- (1) 寺子屋をどのように思っていますか？
- (2) 寺子屋に期待していること
- (3) 寺子屋について、お子さんはどのようなことを言っていますか？
- (4) お子さんについて
- ① 家でのご様子（ご家族とのかかわり、勉強、遊び等）、
- ② 期待していること、
- ③ どのような人になってほしいと思っていますか？
- (5) その他 どんなことでも

### ◆保護者Hさん◆

- 【生徒 小五男 算数】
- (1) 学校の勉強の補習を集中して勉強できる場である。
- (2) 学校での勉強の再確認、勉強に興味がもてるような場である。

- (3) 勉強は好きではないのですが、寺子屋は楽しみにしているようです。
- (4)

- ① 家では妹と遊ぶことが多い。けんかも多いが仲良く遊んでいる。
- ② 落ち着いた話しを聞くことができ、集中力が身に着くように。
- ③ 他人に迷惑をかけることができない。

### ◆保護者Mさん◆

【生徒 小六男 国語】

寺子屋には息子が五年生になる頃から通い始め、二年目になります。息子は生まれつき体が不自由で車椅子に乗っていますが、特別支援学級に通っていますが、麻痺があるため書くことも読むこともゆっくりにです。当然学力も普通な子どもと比べるとゆっくりにです。家庭だけの学習では不安になり四年生の頃学習塾を探しました。ところが教室の段差や車椅子が入れるスペースがないなど設備的なことで何方所も断られ、中には「他のお子さんの迷惑だから」といわれたこともありました。

「(3) 勉強は好きではないのですが、寺子屋は楽しみにしているようです。」

「(4) ① 家では妹と遊ぶことが多い。けんかも多いが仲良く遊んでいる。」

「(5) ① 私が夕食準備をしている時に学校の宿題をしています。学校から帰って来たら友達と遊ぶことが多く、その後30分程集中して宿題をします。」

「(2) 勉強を嫌いにならないでほしい。」

「(3) 学校でわからなかったこと、テストなどを持って行き出来なかったところをわかりやすく教えてくれたと話していました。」

「わかったよー!」と元気に帰って来ることもあります。」

「(4) ① 私が夕食準備をしている時に学校の宿題をしています。学校から帰って来たら友達と遊ぶことが多く、その後30分程集中して宿題をします。」

「(5) 苦手と言っていた算数がわかるようになり、その結果通知表が上がって、本人がとても喜んでいました。先生との間で、本の話などをしたことで、夏休みには先生がおしえてくれた本を2冊読んでいました。ありがとうございました。」

「(3) 勉強は好きではないのですが、寺子屋は楽しみにしているようです。」

「(4) ① 家では妹と遊ぶことが多い。けんかも多いが仲良く遊んでいる。」

「(5) ① 私が夕食準備をしている時に学校の宿題をしています。学校から帰って来たら友達と遊ぶことが多く、その後30分程集中して宿題をします。」

「(2) 勉強を嫌いにならないでほしい。」

「(3) 学校でわからなかったこと、テストなどを持って行き出来なかったところをわかりやすく教えてくれたと話していました。」

「わかったよー!」と元気に帰って来ることもあります。」

「(4) ① 私が夕食準備をしている時に学校の宿題をしています。学校から帰って来たら友達と遊ぶことが多く、その後30分程集中して宿題をします。」

「(5) 苦手と言っていた算数がわかるようになり、その結果通知表が上がって、本人がとても喜んでいました。先生との間で、本の話などをしたことで、夏休みには先生がおしえてくれた本を2冊読んでいました。ありがとうございました。」

### ◆保護者Iさん◆

【生徒 中二男 一人 数学】

説明会に参加するまでは、どこにでもある学習塾と同じで教室へ行き、勉強を教わってやるころだと思っていました。しかし、勉強とは自ら進んでやることに意味があり、結果がついてくるのだと、きっかけは親だとして、自らがやる気を持って通ってほしいとお話に親子で学習に対する考えが変わりました。

愛身であった子どもが進んでやるようになり、(完璧ではありませんが)ちょっとしたきっかけで変わるのだとビックリしています。寺子屋の先生からの「数学は九十点以上だぞ!」のひと言に、プレッシャーでもありませんが努力する姿、そして目標達成して、先生に報告する日はちょっと自信のついた顔をして出て行った子どもも速に、すばらしい場所と先生方との出会いに感謝しています。

「(1) 学校の勉強の補習を集中して勉強できる場である。」

「(2) 学校での勉強の再確認、勉強に興味がもてるような場である。」

## 生徒の声

### ◆生徒 小五女 算数◆

- (1) 面倒くさいと思っ
- (2) 休み時間が少ないと
- (3) 休み時間を増やして
- (4) 欲しい
- (5) 学校が楽しい
- (6) 保育士になりたい
- (7) バトントワリング

### ◆生徒 小五男 算数◆

- (1) 楽しい
- (2) 宿題が多い
- (3) 休み時間を10分にな
- (4) やりたい
- (5) 大きくなった料理人
- (6) 野球
- (7) 計算

### ◆生徒 小六女 算数◆

- (1) 学校で分がなかった
- (2) ところや間違えてしまっ
- (3) たところを分かるまで
- (4) いねいにわからずすく
- (5) 教えてくれるところがいい
- (6) と思います。毎週御遊寺
- (7) 屋に入るのが楽しみです
- (8) (9) 学校では音楽クラブで
- (9) トランペットを吹いてい
- (10) ます。とても難しいです
- (11) 楽しいことは友達と遊ぶ
- (12) ことです
- (13) (14) 私は寺子屋で算数を
- (15) 教えてもらっています

ねいにわかりやすく教えてもらったので学校の授業でたくさん発言することができ、とてもうれしかったです。

### ◆生徒 中一女 数学◆

- (1) 休み時間がない
- (2) (10分くらいほしい)

### ◆生徒 中一女 数学◆

- (1) 学校ではやってくれない定期テスト対策をしてくれる(プリントとか)
- (2) 休み時間がほしい
- (3) ソフトボール部
- (4) ソフトボールの試合をしている時

### ◆生徒 中一女 英語◆

- (1) 寺子屋をどのように思っていますか?
- (2) 寺子屋で「いいなあ」と思うこと
- (3) 寺子屋で「やだなあ」と思うこと
- (4) 寺子屋について、お家の人が言っていること
- (5) 寺子屋の先生にお願いしたいこと
- (6) どんな部活をしていますか?
- (7) 楽しいことは? 大変なことは?
- (8) 大きくなったら、なにになりたいですか?
- (9) 今一番楽しいこと
- (10) 今こまっていること
- (11) その他 どんなことでも

### ◆生徒 中一女 英語◆

- (1) 吹奏楽部です。寺子屋

のある日に部活があるのが急いで帰ってこなきゃいけないこと。

### ◆生徒 中一男 数学◆

- (1) 部活。定期演奏会にむ
- (2) けてがんばっている

### ◆生徒 中一女 英語◆

- (1) サッカー部
- (2) サッカーをしている時

### ◆生徒 中一女 英語◆

- (1) ソフトボール部に入っ
- (2) ています。ポジションはフ
- (3) ァーリストで四番バッター
- (4) を務めています
- (5) (6) 音楽を聴くこと。顧問
- (6) の先生をいじめること
- (7) (8) サッカー

### ◆生徒 中一男 数学◆

- (1) 学校でやらないことも
- (2) やるので受験勉強などの
- (3) ためになる
- (4) (5) 先生が優しく教えて方
- (6) も上手。学校での勉強に困
- (7) りていかなくて良い
- (8) (9) 同じ教科なので飽きて
- (9) します
- (10) (11) 寺子屋に行つてテスト
- (12) の点がよくなった
- (13) (14) サッカー
- (15) 楽しいこと。大会で優勝し
- (16) たりあること
- (17) たいへんなこと。チームを
- (18) まどめること

(1) 色々な問題を解くことができる。そして、家庭学習よりもより集中して勉強できる環境

### ◆生徒 中二男 数学◆

- (1) サッカー部
- (2) サッカー部

### ◆生徒 中二男 数学◆

- (1) 友達とすきな
- (2) サッカーを存分にできる
- (3) こと
- (4) 大変なこと。練習内容がハ
- (5) ードなときにつかれてし
- (6) まう。
- (7) (8) 部活、学校の友達とし
- (8) やべなこと
- (9) (10) なかなかテストの点が
- (10) 上がらない

### ◆生徒 小六男 算数◆

- (1) 今一番楽しいことはパス
- (2) ケットボールです。なぜか
- (3) という5年生の時の体育の
- (4) 時間でパスケをやったこと
- (5) がありそのときとても楽し
- (6) くてそれで6年生からパス
- (7) ケを習いはじめたからです
- (8) 寺子屋は算数の復習を細
- (9) かくかつわかりやすく教え
- (10) てくれるのでいいと思いま
- (11) す。また1学期の最後にやる
- (12) お楽しみ会が少しおもしろ
- (13) かったのでよかったです

### ◆生徒 小六男 国語◆

- (1) 僕は障害があつて書くの

が遅いけど一対一でゆっくり教えてくれるので寺子屋はわかりやすくとてもいいと思っています

### ◆生徒 中一女 数学◆

- (1) 僕の一番の楽しみは野球
- (2) 観戦です。特に広島カープが
- (3) 好きです。今年の夏、広島に
- (4) 行って応援してきました

### ◆生徒 中一女 数学◆

- (1) 休み時間がないから、10
- (2) 分くらい休み時間を作って
- (3) 欲しい
- (4) (5) 生徒 中三女 数学◆
- (5) 私は今学校がとても楽しくて、学校で忙しいときもあるけれど、先生に迷惑がかからないように頑張っています
- (6) (7) 先生これからもよろしく
- (7) おねがいします。先生がい
- (8) ろいろと高校のことかお話
- (9) してくださるので嬉しいです



編集委員  
高橋薫

関口和子